



村上営業所 所長

## のむらな おき 野村 直樹

1994年(平成6年)、ジー、エム建機リース株式会社の一員となった野村直樹。まったくの未経験からこの業界に飛び込み、一歩ずつ歩みを進めてきた。現在は村上営業所の所長として業務に励む野村は、今日までどのような道のりを歩んできたのだろうか。印象に残っている現場を振り返りながら、仕事にかける熱い思いに迫った。

### 先輩から学んだ、人と接する姿勢

ジー、エム建機リースに入社する以前は、工場で働いていた野村。朝から晩まで同じ作業を繰り返す毎日を送っているうちに、少しずつ「外に出ていく仕事をしたい」と考えるように。そうして転職活動に踏み切った際、出会ったのがジー、エム建機リースだった。こうして惜しまれながら工場を後にして、新たな一歩を踏み出したのである。

まったくの異業種からの転職に、不安がなかったわけではない。サービスを担当する運びとなったが、機

械の名前もわからず、文字通り手探りの状態。それでも、上司や先輩社員が丁寧に仕事を教えてくれたおかげで、前向きな気持ちで業務に臨むことができた。特に、入社当初に指導してくれた先輩は、野村にとって非常に大きな存在だったという。「相手によって態度を変えず、誰にでも対等な姿勢で接する……そんな先輩を心から尊敬していました」。

その先輩はすでに会社を去ってしまったが、「誰に対しても対等に」という姿勢は、現在も野村の指針となっている。お客様に対しても、必要以上にへりくだるのではなく、ひとりの人間として誠心誠意向き合うように心がけてきた。この誠実さが、たしかに信頼関係へとつながっていくのである。

### 技術の進歩を肌で感じて

その後、営業部に活躍の場を移した野村。新発田営業所で経験したICTを用いた工事は、今でも強く印象に残っている。現場は新潟市のと

ある駐車場。ジー、エム建機リースとして初となる情報化工事だった。衛星から電波をキャッチした機械が、自動で作業を進めていくところを目にしたときの驚きは記憶に新しい。

「これは便利だね」。

お客様とも、そんな言葉を交わした。ジー、エム建機リースの各営業所からも所長が視察に訪れ、「今後はICT工事が増えていくのだろう」と実感した現場であった。

### 現場の声を受け止め、

### 改善へ

数々の現場に携わってきた野村が、いつでも心に留めているのは「誰とでも対等で良好な人間関係を築く」ということ。相手が現場監督であっても、作業員でも、決して態度を変えない。一人ひとりとまっすぐ向き合ってコミュニケーションを取ることは、長年にわたって貫いてきたポリシーだ。

だからこそ野村には、現場からの「生の声」が届く。現場監督の意見

はもちろん、実際に作業にあたる作業員たちの思いを受け取ることができるのだ。その声に耳を傾け、現場がよりスムーズになるよう力を尽くすことがやりがいでもあるという。

### さらなる飛躍に向け、

### 挑戦は続く

現在は村上営業所の所長としてメンバーをまとめながら、みずからも営業活動を行う野村。村上営業所には、豊富な知識と経験、そして高い志をもったメンバーが集まっている。そんな頼もしい仲間たちと一丸となって成長できるよう、今後所長として努力を重ねていくつもりだ。

「部下や後輩たちがより一層ステップアップできるように、自分のこれまでの経験を伝えていければ幸いです」。

仲間たちへの深く温かい気持ちを胸に、野村はこれからも走り続ける。

# 野村さん ってどんな人？

第3号の巻頭インタビューを飾った野村さん。インタビューだけでは伝わらない魅力について、野村さんをよく知るお二人に語っていただきました！

新発田営業所 所長

おおさわ りょう  
大澤 亮さん



Q1. 野村さんを一言で表すと？

器用で賢く、温かく、我慢強い

発信は少ないと思いますが、実は探究心が強く、物事の意義・本質等のズレに敏感です。自分のことは二の次で、他に障害があるときに行動・発信しており、とても我慢強い方です。また、とても思いやりも強く、所員の意見を尊重してくれます。我も少なく多くを語りません。野村さんに人が集まるのは当然です。

Q2. 尊敬している点は？

仕事、プライベートでも裏表ありません。非常に正直な方です。あまり我を見せませんが、常に的を射た行動で芯があり、とても尊敬しております。行動(種まき)が時間を経て自分にいずれ返ってくることに気付いていますが、それを全く求めない、人に愛される情の厚い人と感じます。また、多くを語らないカッコいい父のような存在です。

村上営業所

いからし たかゆき  
五十嵐 孝行さん



Q1. 野村さんを一言で表すと？

人には優しく、周りを和ませる

常に周りを意識し気にかけてくれます。また、明るくなるような行動・言動をとって場を和ませている印象があり、この言葉を選びました。

Q2. 尊敬している点は？

部下を第一に考えてくれるため、相談事にも丁寧に対応してくれ、声をかけてくれたり、適切なアドバイスをいただけたりします。また、常に率先して物事にあたることも尊敬しています。

# みんなの頼れる 仕事のオトモ

皆さんの仕事に欠かせない、相棒とも言える「オトモ」を紹介していただくこの企画！  
今回は酒井さんと田代さんに、「仕事のオトモ」とそのおすすめポイントについて伺いました。

五泉営業所(津川)/事務

さかい ゆか  
酒井 由香さん



## 『ラジオ』

これまで何度となく49号線・高速ともに通行止めがあり、その都度ラジオから情報を得ていました。渋滞の影響でお客様の対応を遅らせていただいたことがありましたが、逆に心配していただき温かい気持ちになった思い出があります。また、子どもの迎えができなかったこともありましたが、早めに気づいたことで親にお願いすることができ安心しました。

### おすすめメッセージ

仕事中でも邪魔にならず、運転中も危険なく聞けて色々な情報が入ってきます。営業の方は特に道路情報が役に立つと思います。是非聞いてみてください。

巻営業所

たしろ たけし  
田代 豪さん

## 『携帯電話』



この仕事は社内外の色々な方と連絡を取る必要があるので欠かせませんが、状況に応じて電話以外にも色々な機能が役に立ちます。

夕方に機械トラブルが起こり、工事現場での修理をしなければならぬときがありました。その作業中に日没し暗くなってしまい、懐中電灯もなく困りましたが、携帯電話のライト機能を使って修理を進めることができ、ことなきを得て非常に役に立ちました。

### おすすめメッセージ

今はほとんどの人が携帯電話を持っていますが、自分の携帯電話の機能を予め熟知しておくとき役に立つことがあるので、当たり前ですがおすすめです。

## 私が思う『フィロソフィー』

今号も、皆さんが意識しているフィロソフィーに迫ります！  
今回は五泉営業所の佐藤さんにお伺いしました。

### 『感謝の気持ちをもつ』

謙虚で素直な気持ちを持ち、毎日の仕事は所員の皆さんの協力やサポートのおかげと感謝します。そして、「すみません」「お願いします」「ごめんなさい」「ありがとうございます」などの思いを、きちんと言葉で伝えるよう心がけています。



さとう なおみ  
五泉営業所 佐藤 直美さん

